vol.152

あおしん

景況レポート

2019 SPRING

〈実　績〉2019年1月～3月期
〈見通し〉2019年4月～6月期

青木信用金庫
http://www.shinkin.co.jp/aoshin/

もくじ

■ 景気観測 ———— 1
■ 個別判断項目（業種別）
総合 ———— 2
鋳造業 ———— 4
機械製造業 ———— 6
卸売業 ———— 8
小売業 ———— 10
建設業 ———— 12
不動産業 ———— 14
サービス業 ———— 16
■【特別調査】
「中小企業におけるインターネット利用とキャッシュレスへの対応について」 ———— 18
■ 経営上の問題点と当面の重点経営施策 ———— 19
■ あおしんトピックス ———— 20

■ この調査について

1. 調査目的	川口市を中心とした最近の中小・小規模企業の動向把握
2. 調査時期	2019年3月1日（金）～3月7日（木）
3. 調査内容	2018年10月～12月期と比較した2019年1月～3月期の実績見込み 2019年1月～3月期と比較した2019年4月～6月期の予想
4. 調査方法	聞き取りによるアンケート調査
5. 調査対象	当金庫お取引先企業301企業、回答企業数301企業（回答率100%）
6. 調査回答企業数	鋳造業29、機械製造業38、その他製造業49、卸売業27、小売業40、建設業45、不動産業30、サービス業43
7. 分析方法	DI（ディフュージョン・インデックス）方法。「増加」（増加＋やや増加）と回答した企業割合から、「減少」（減少＋やや減少）と回答した企業割合を差し引いた指数のことで、そのどちらの企業割合が多いかによって、景況の動きを時期的な推移の中で把握しようとするものです。
8. お問い合わせ先	青木信用金庫 地域振興部 川口市中青木2−13−21　TEL 048−251−7667（直通）

景気観測

信金中央金庫　地域・中小企業研究所
角田　匠（つのだ　たくみ）

《略歴》
東京都出身、明治大学工学部卒業。1989年、山一證券入社、山一証券経済研究所・企業調査部配属。日本経済研究センター出向、山一証券経済研究所・経済調査部（米国担当エコノミスト）復帰。山一証券経済研究所を退職。1998年全国信用金庫連合会（現在の信金中央金庫）へ入社。

実質成長率は2018年度0.5%、2019年度0.8%、2020年度0.4%と予測
ー輸出は減速しているが、内需主導による景気回復の動きは維持ー

2018年10～12月の実質GDPは前期比0.3%増（年率1.4%増）

自然災害で押し下げられた7～9月からの反動増を主因に、個人消費は前期比0.6%増、設備投資は2.4%増とプラスに転じた。ただ、世界的なIT需要の減速を受けて、輸出の戻りは弱く、輸出から輸入を差し引いた純輸出（外需）は成長率を年率で1.2ポイント押し下げた。

当面の景気は踊り場局面が続こうが、景気回復の動きは維持

2018年10～12月の成長率はプラスに転じたが、景気回復をけん引してきた輸出は減速している。良好な雇用環境を反映して個人消費は底堅さを維持しているものの、世界経済の先行き不安から投資マインドは慎重化しており、当面の景気は足踏み状態が続くとみられる。ただ、IT需要の減速は循環的な動きにとどまる可能性が高く、輸出は年後半にかけて持ち直そう。今年10月以降は消費税増税が下押し要因となるものの、景気は回復基調を維持すると予想される。

実質成長率は2018年度0.5%、2019年度0.8%、2020年度0.4%と予測

2018年度の実質成長率は0.5%と前回予測（0.7%）から下方修正した。内需は底堅く推移しているが、輸出の下振れが成長率の押下げ要因となる。2019年度は10月からの消費税増税がマイナス要因になるものの、景気は回復基調を維持するとの見方に変更はなく、実質成長率は0.8%と前回予測を据え置いた。なお、今回から予測対象とした2020年度は、東京五輪に関連した景気押上げ効果の一巡などが響き、実質成長率は0.4%に鈍化すると予測した。

物価上昇ペースの鈍化で、金融緩和政策は長期化の公算

日銀は2019年1月22～23日の金融政策決定会合で現行の金融政策を据え置いたが、物価見通しを下方修正した。黒田総裁は「物価安定目標の実現に向け、現在の強力な金融緩和を粘り強く続けていく」と述べている。当分の間、現行の緩和政策が継続されるとみられる。

(注)本稿は2019年2月18日時点のデータに基づき記述されている。

SOUGOU

総　合

業況判断指数

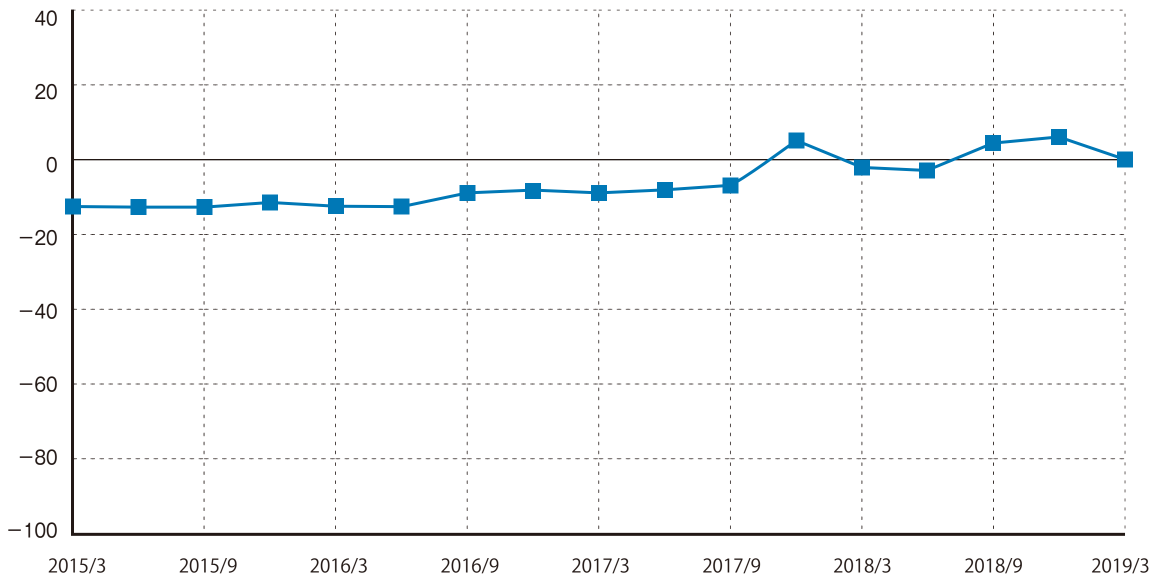
当 期	来期予想
0 (▲6)	0 (0)

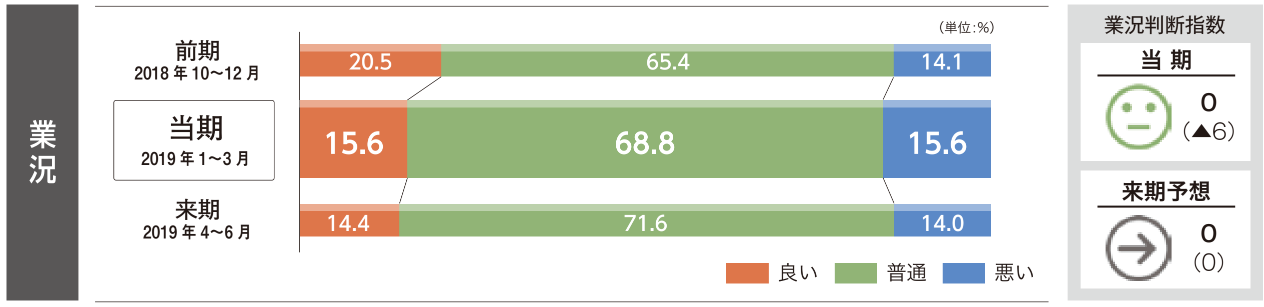
全業種の当期（1～3月期）の業況判断DIは0となり、前期（10～12月期）と比較して6ポイントの悪化となった。「売上」で11ポイント、「収益」で7ポイント、「資金繰り」で5ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で3ポイント、「原材料・仕入価格」で5ポイントの下降、「設備」で1ポイントの減少となる。

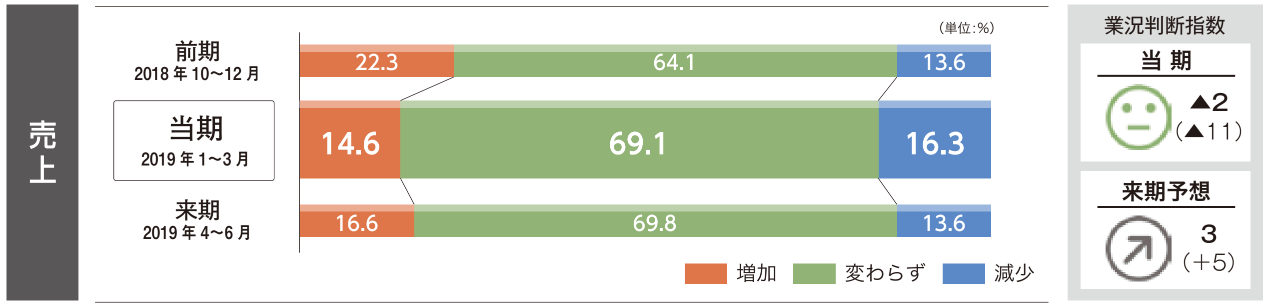
来期（4～6月期）は、「売上」で5ポイント、「収益」で4ポイント、「資金繰り」で5ポイント、「設備」で2ポイントの改善、「業況」、「販売・請負・料金価格」で横ばい、「原材料・仕入価格」で1ポイントの上昇を予想している。

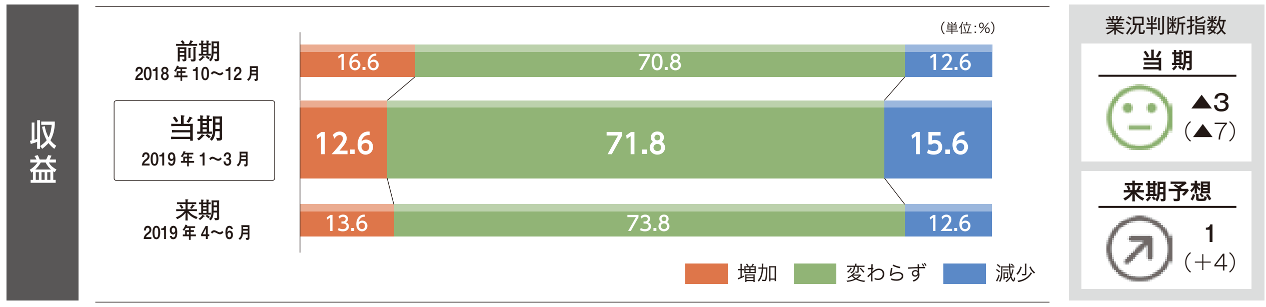
全体的には、前期（10～12月期）と比較して景況感は下降傾向といえるが、来期は若干ながらも改善傾向を予想している。

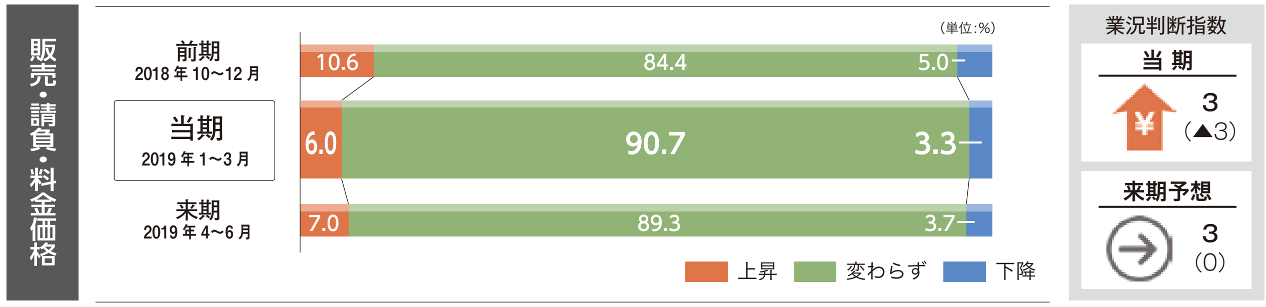
「業況DI」推移

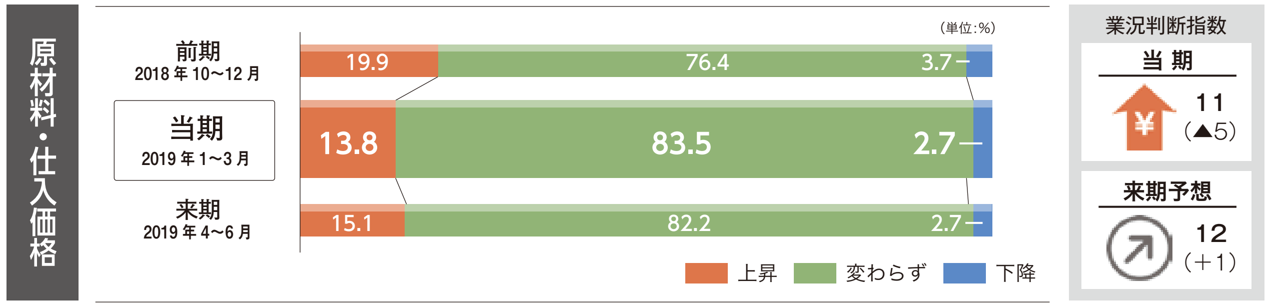


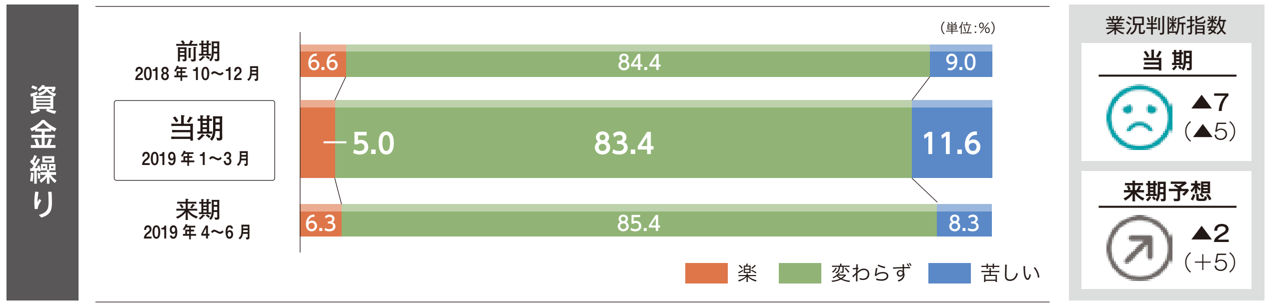


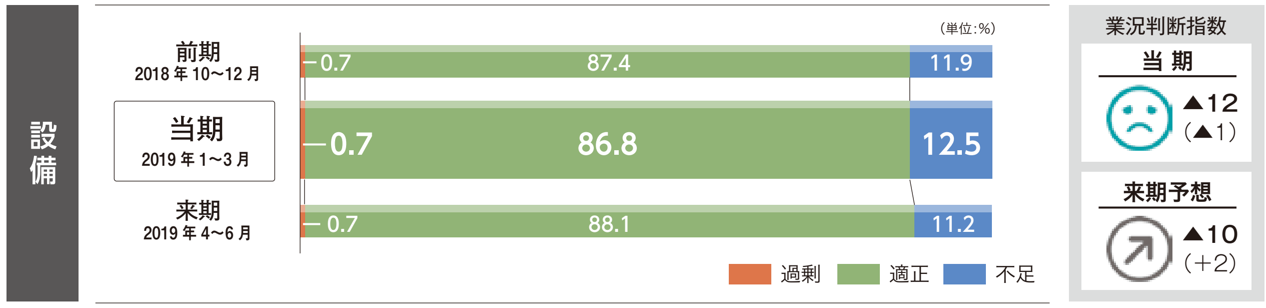












アイコンの説明：…DI値15以上　…DI値14～5　…DI値4～▲4　…DI値▲5～▲14　…DI値▲15以下
「上 昇」…当期より増加　「横ばい」…当期から変化なし　「下 降」…当期より減少

…DI値0以上　…DI値0　…DI値0以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

CHUZOU-GYOU

鋳造業

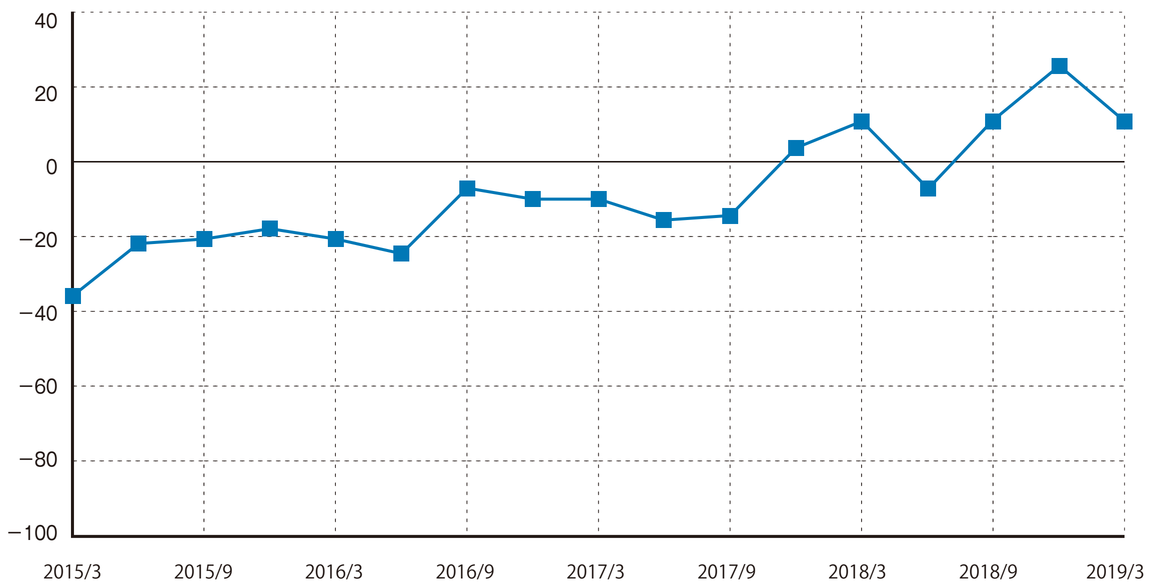
業況判断指数

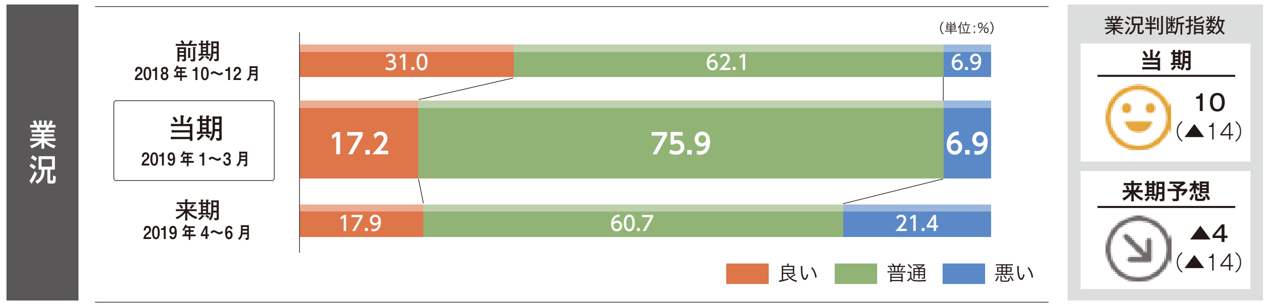
当 期	来期予想
10（▲14）	▲4（▲14）

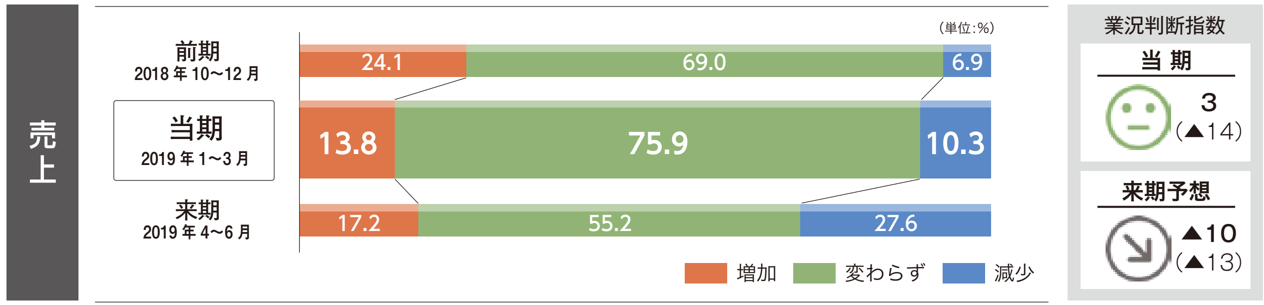
　鋳造業の当期（1～3月期）の業況判断 DI は 10 となり、前期（10～12 月期）と比較して 14 ポイントの悪化となった。「売上」で 14 ポイント、「収益」で 10 ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で 3 ポイント、「原材料・仕入価格」で 10 ポイントの下降、「資金繰り」で横ばい、「設備」で 4 ポイントの改善となる。

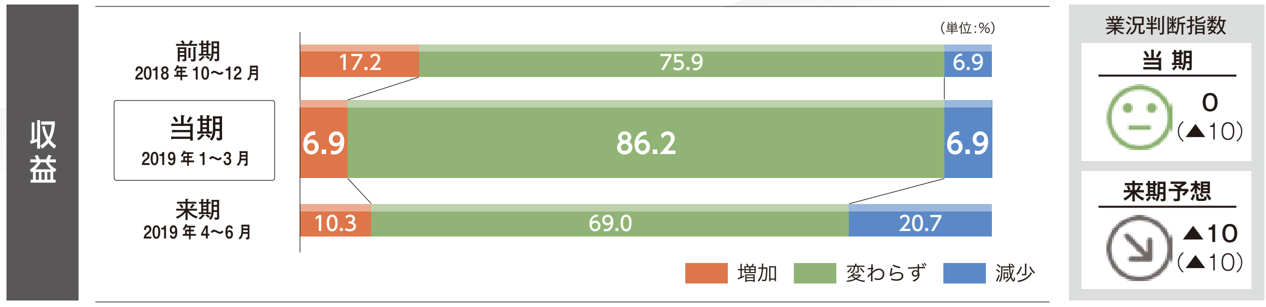
　来期（4～6 月期）は、「業況」で 14 ポイント、「売上」で 13 ポイント、「収益」で 10 ポイント、「資金繰り」で 4 ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」、「原材料・仕入価格」で 3 ポイントの上昇、「設備」で横ばいを予想している。

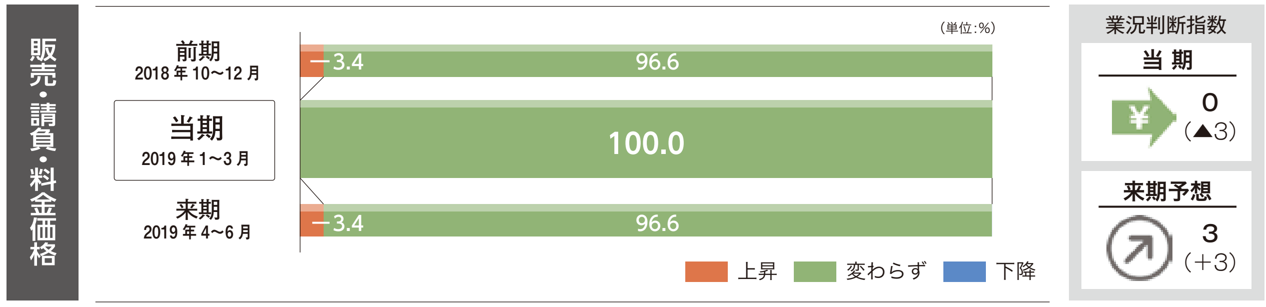
「業況 DI」推移

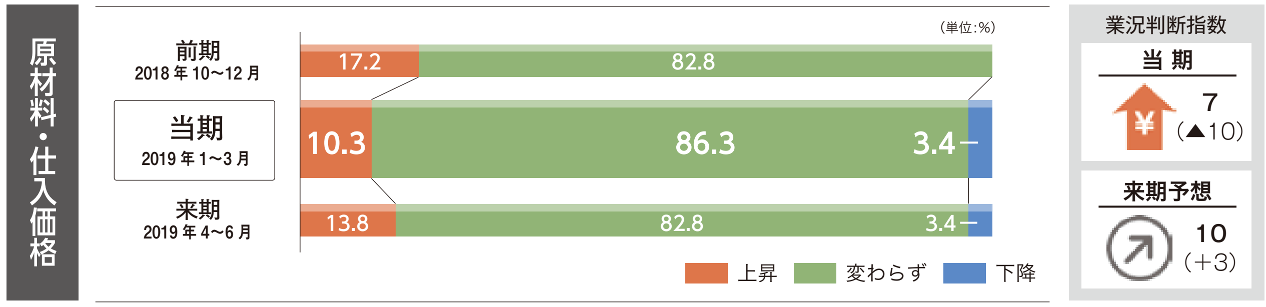


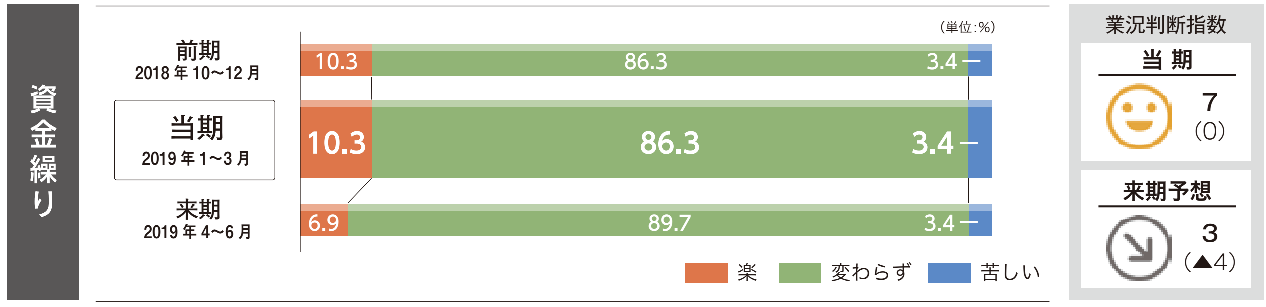


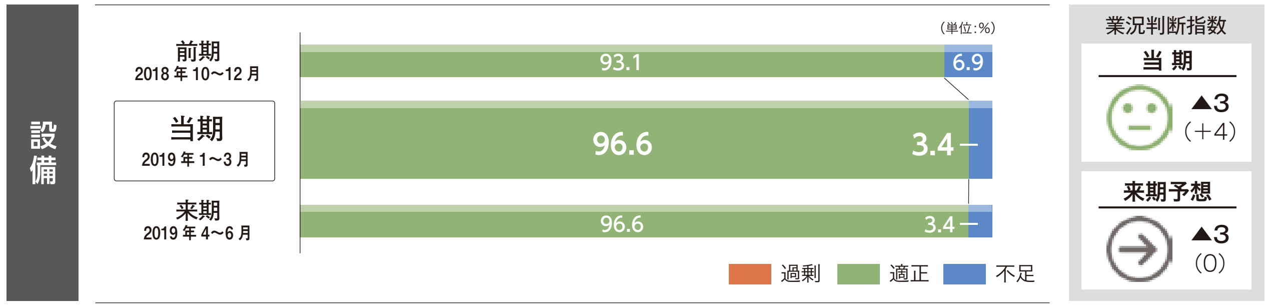












アイコンの説明：…DI 値 15 以上　…DI 値 14～5　…DI 値 4～▲4　…DI 値▲5～▲14　…DI 値▲15 以下
「上 昇」…当期より増加　「横ばい」…当期から変化なし　「下 降」…当期より減少

…DI 値 0 以上　…DI 値 0　…DI 値 0 以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

KIKAISEIZOU-GYOU

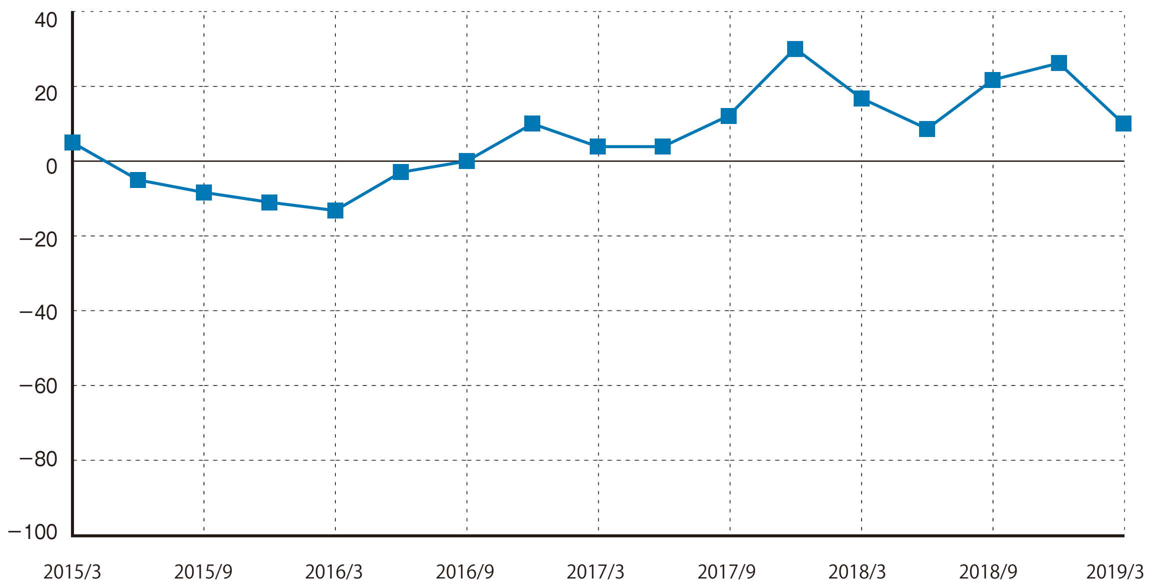
機械製造業

業況判断指数	
当 期	来期予想
11 (▲13)	16 (+5)

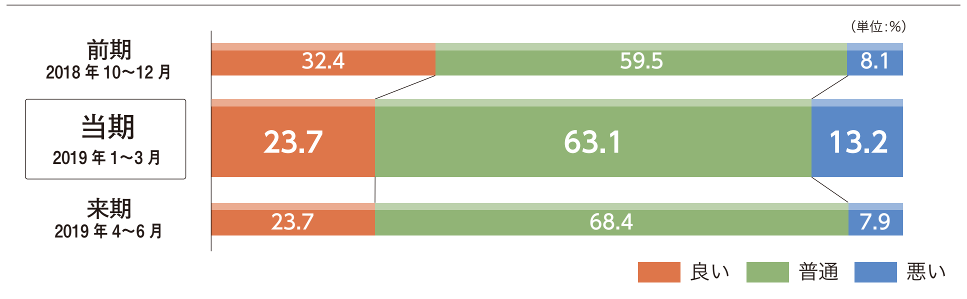
機械製造業の当期（1～3月期）の業況判断DIは11となり、前期（10～12月期）と比較して13ポイントの悪化となった。「売上」、「収益」で5ポイント、「資金繰り」で6ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で10ポイント、「原材料・仕入価格」で15ポイントの下降、「設備」で6ポイントの減少となる。

来期（4～6月期）は、「業況」で5ポイントの良化、「売上」で13ポイント、「収益」で16ポイント、「設備」で2ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」で8ポイント、「原材料・仕入価格」で7ポイントの上昇、「資金繰り」で横ばいを予想している。

「業況DI」推移

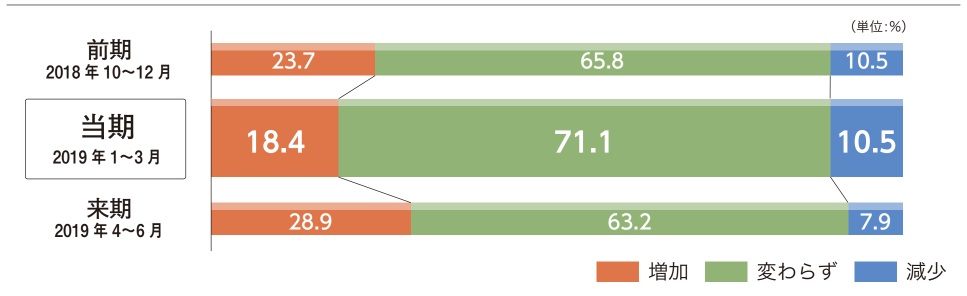


業況



業況判断指数
当 期
11 (▲13)
来期予想
16 (+5)

売上

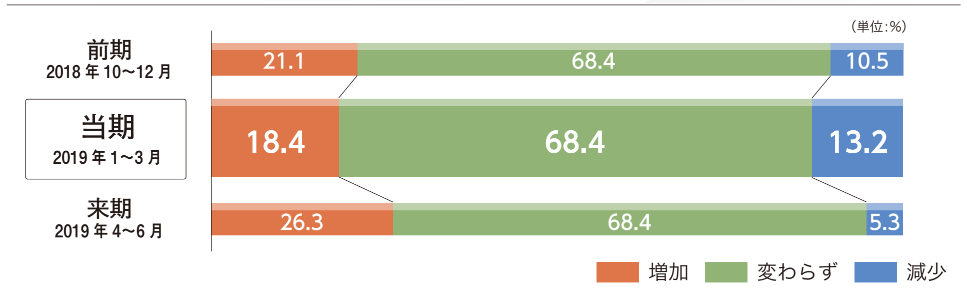


業況判断指数
当 期
8 (▲5)
来期予想
21 (+13)

アイコンの説明：…DI値15以上　…DI値14~5　…DI値4~▲4　…DI値▲5~▲14　…DI値▲15以下

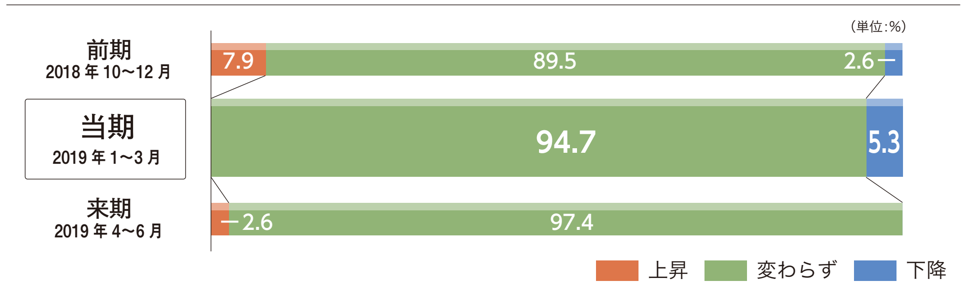
「上 昇」…当期より増加　「横ばい」…当期から変化なし　「下 降」…当期より減少

収益



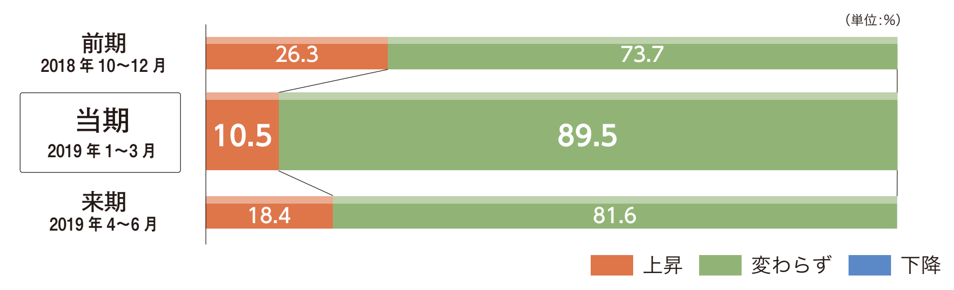
業況判断指数
当 期
5 (▲5)
来期予想
21 (+16)

販売・請負・料金価格



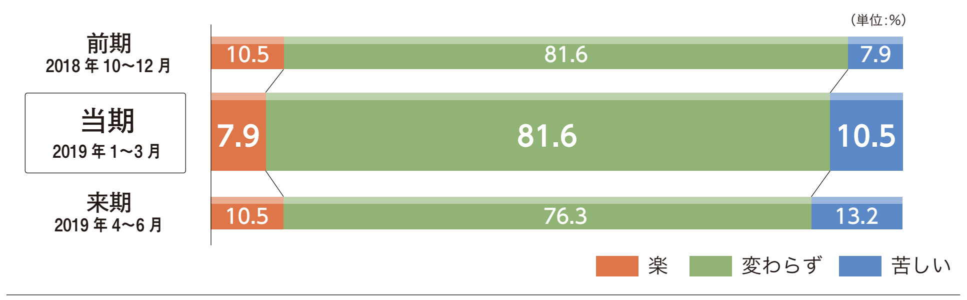
業況判断指数
当 期
▲5 (▲10)
来期予想
3 (+8)

原材料・仕入価格



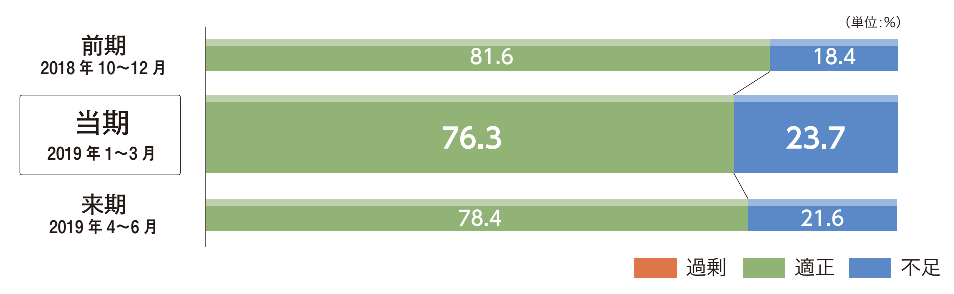
業況判断指数
当 期
11 (▲15)
来期予想
18 (+7)

資金繰り



業況判断指数
当 期
▲3 (▲6)
来期予想
▲3 (0)

設備



業況判断指数
当 期
▲24 (▲6)
来期予想
▲22 (+2)

…DI値0以上　…DI値0　…DI値0以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

機械製造業

OROSHIURI-GYOU

卸売業

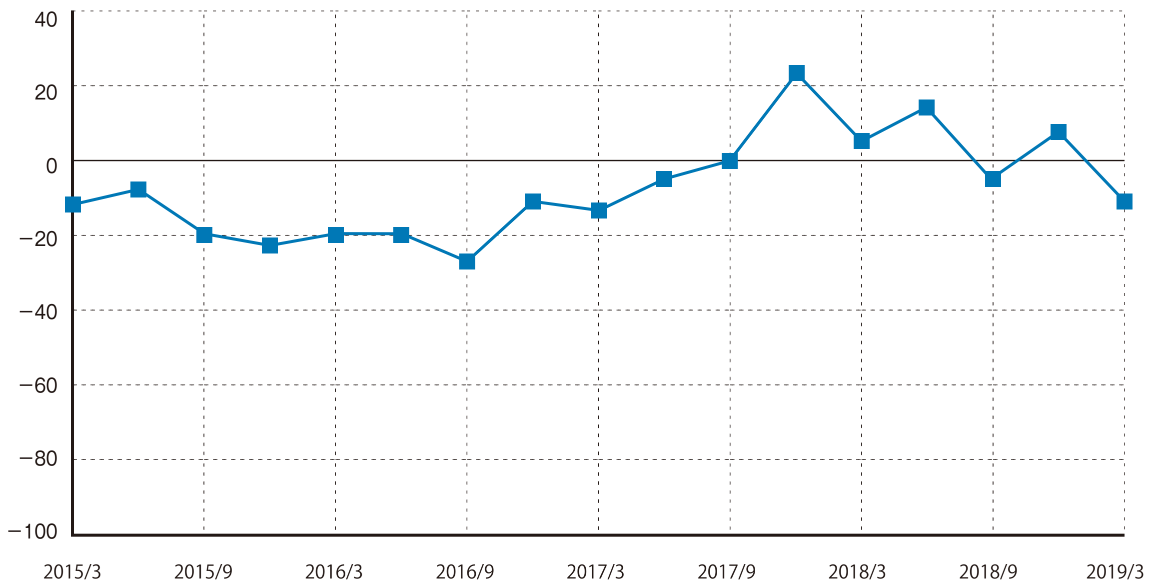
業況判断指数

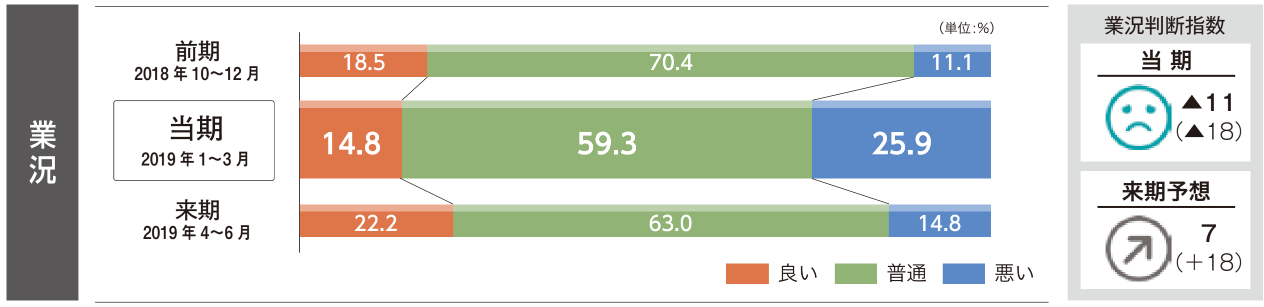
当 期	来期予想
▲11（▲18）	7（+18）

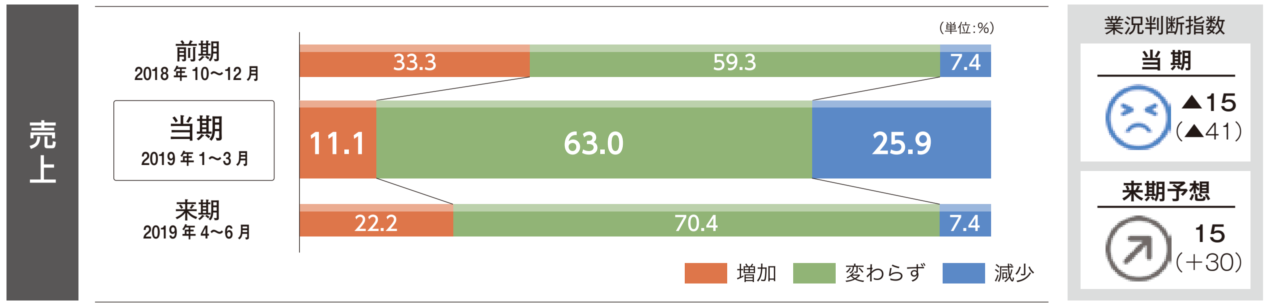
卸売業の当期（1～3月期）の業況判断DIは▲11となり、前期（10～12月期）と比較して18ポイントの悪化となった。「売上」で41ポイント、「収益」で29ポイント、「資金繰り」で12ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で19ポイント、「原材料･仕入価格」で11ポイントの下降、「設備」で7ポイントの減少となる。

来期（4～6月期）は、「業況」で18ポイント、「売上」で30ポイント、「収益」で33ポイント、「資金繰り」で19ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」で11ポイントの上昇、「原材料・仕入価格」、「設備」で横ばいを予想している。

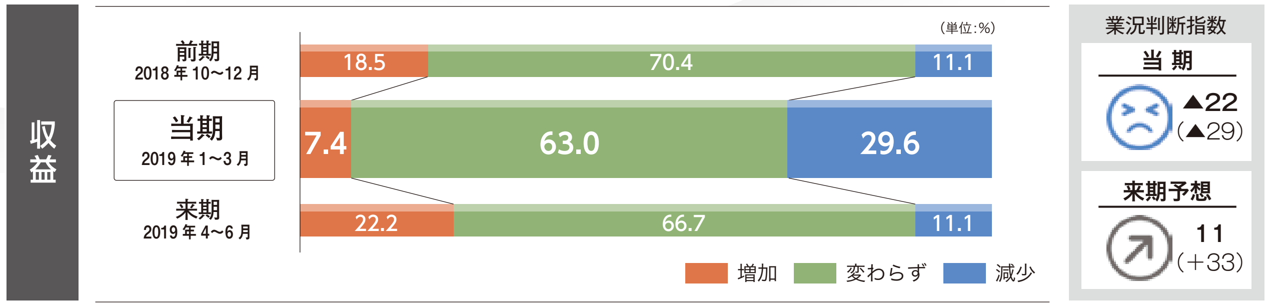
「業況 DI」推移

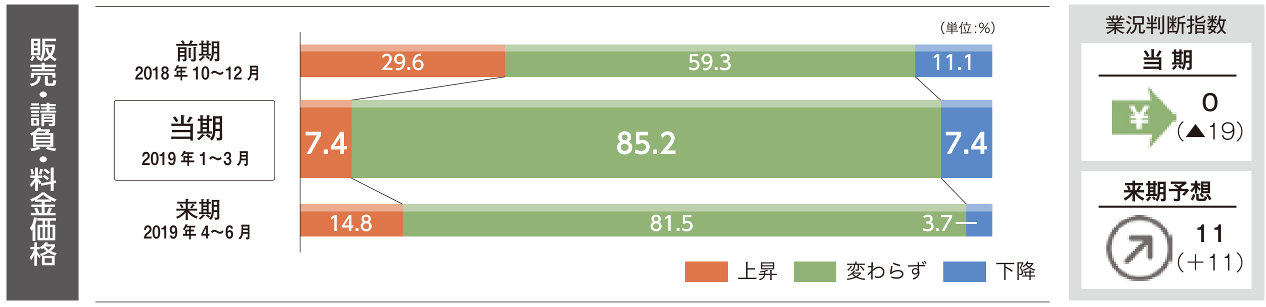


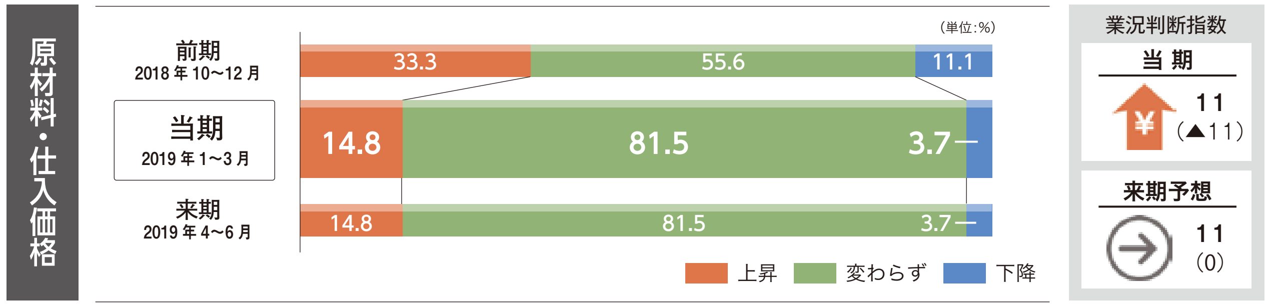


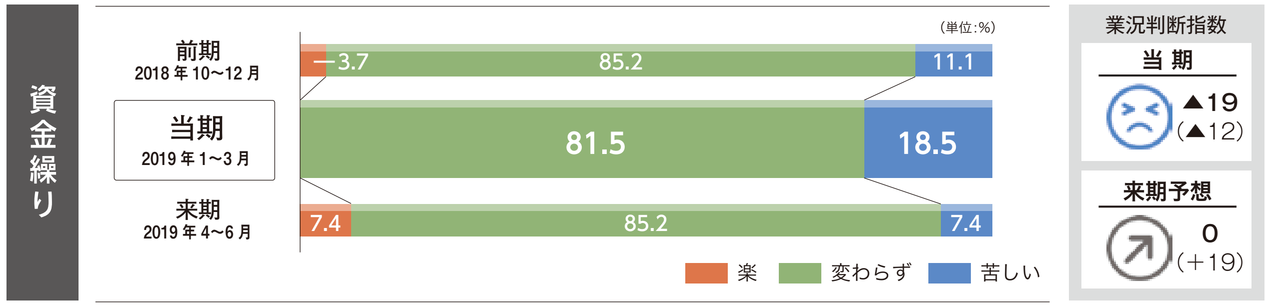


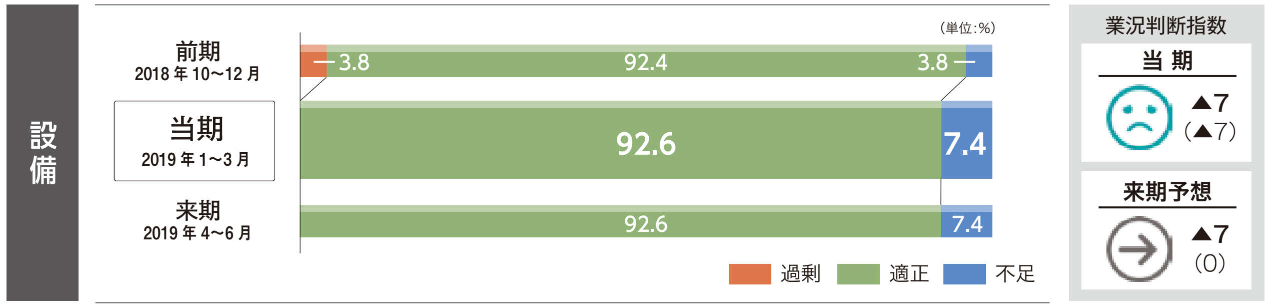
アイコンの説明：…DI値15以上 …DI値14～5 …DI値4～▲4 …DI値▲5～▲14 …DI値▲15以下
「上 昇」…当期より増加 「横ばい」…当期から変化なし 「下 降」…当期より減少











…DI値0以上 …DI値0 …DI値0以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

KOURI-GYOU

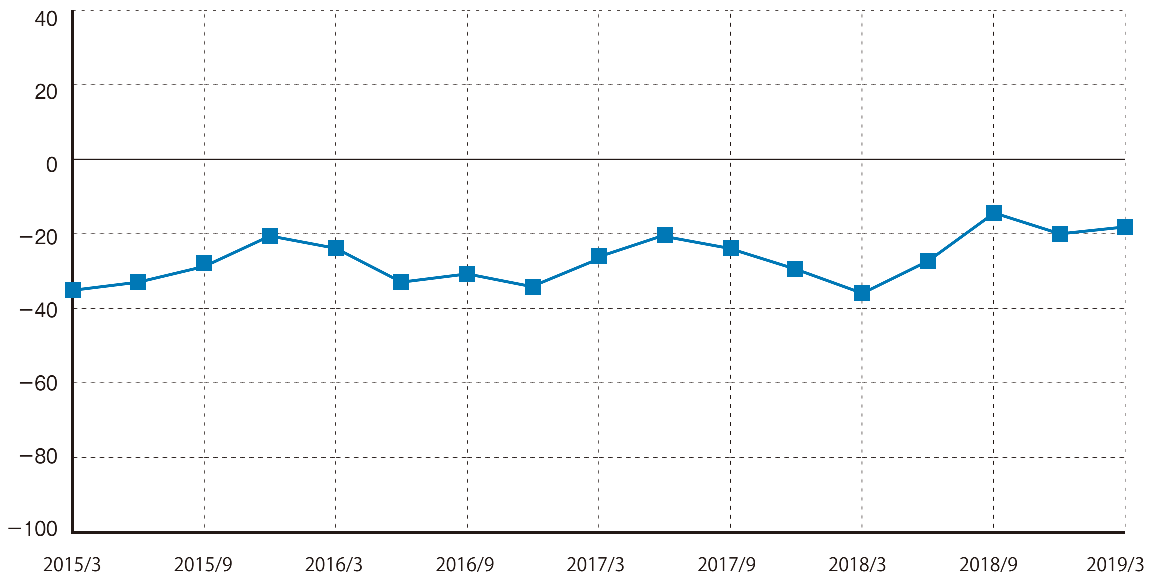
小売業

業況判断指数	
当期	来期予想
▲18 (+2)	▲10 (+8)

小売業の当期（1～3月期）の業況判断DIは▲18となり、前期（10～12月期）と比較して2ポイントの改善となった。「売上」で3ポイントの改善、「収益」で横ばい、「資金繰り」で5ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で5ポイント、「原材料・仕入価格」で8ポイントの下降、「設備」で3ポイントの減少となる。

来期（4～6月期）は、「業況」で8ポイント、「売上」で10ポイント、「収益」、「資金繰り」で7ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」で3ポイント、「原材料・仕入価格」で13ポイントの上昇、「設備」で横ばいを予想している。

「業況 DI」推移



業況

（単位:%）

	良い	普通	悪い
前期 2018年10~12月	5.0	70.0	25.0
当期 2019年1~3月	10.0	62.5	27.5
来期 2019年4~6月	12.8	64.1	23.1

業況判断指数　当期 ▲18 (+2)　来期予想 ▲10 (+8)

売上

（単位:%）

	増加	変わらず	減少
前期 2018年10~12月	7.5	72.5	20.0
当期 2019年1~3月	15.0	60.0	25.0
来期 2019年4~6月	15.0	70.0	15.0

業況判断指数　当期 ▲10 (+3)　来期予想 0 (+10)

アイコンの説明：…DI値15以上　…DI値14~5　…DI値4~▲4　…DI値▲5~▲14　…DI値▲15以下
「上 昇」…当期より増加　「横ばい」…当期から変化なし　「下 降」…当期より減少

収益

（単位:%）

	増加	変わらず	減少
前期 2018年10~12月	7.5	75.0	17.5
当期 2019年1~3月	12.5	65.0	22.5
来期 2019年4~6月	10.0	77.5	12.5

業況判断指数　当期 ▲10 (0)　来期予想 ▲3 (+7)

販売・請負・料金価格

（単位:%）

	上昇	変わらず	下降
前期 2018年10~12月	12.5	85.0	2.5
当期 2019年1~3月	12.5	80.0	7.5
来期 2019年4~6月	12.5	82.5	5.0

業況判断指数　当期 5 (▲5)　来期予想 8 (+3)

原材料・仕入価格

（単位:%）

	上昇	変わらず	下降
前期 2018年10~12月	17.5	77.5	5.0
当期 2019年1~3月	12.5	80.0	7.5
来期 2019年4~6月	20.0	77.5	2.5

業況判断指数　当期 5 (▲8)　来期予想 18 (+13)

資金繰り

（単位:%）

	楽	変わらず	苦しい
前期 2018年10~12月	2.5	80.0	17.5
当期 2019年1~3月		80.0	20.0
来期 2019年4~6月	2.5	82.5	15.0

業況判断指数　当期 ▲20 (▲5)　来期予想 ▲13 (+7)

設備

（単位:%）

	過剰	適正	不足
前期 2018年10~12月		90.0	10.0
当期 2019年1~3月		87.5	12.5
来期 2019年4~6月		87.5	12.5

業況判断指数　当期 ▲13 (▲3)　来期予想 ▲13 (0)

…DI値0以上　…DI値0　…DI値0以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

小売業

KENSETSU-GYOU

建設業

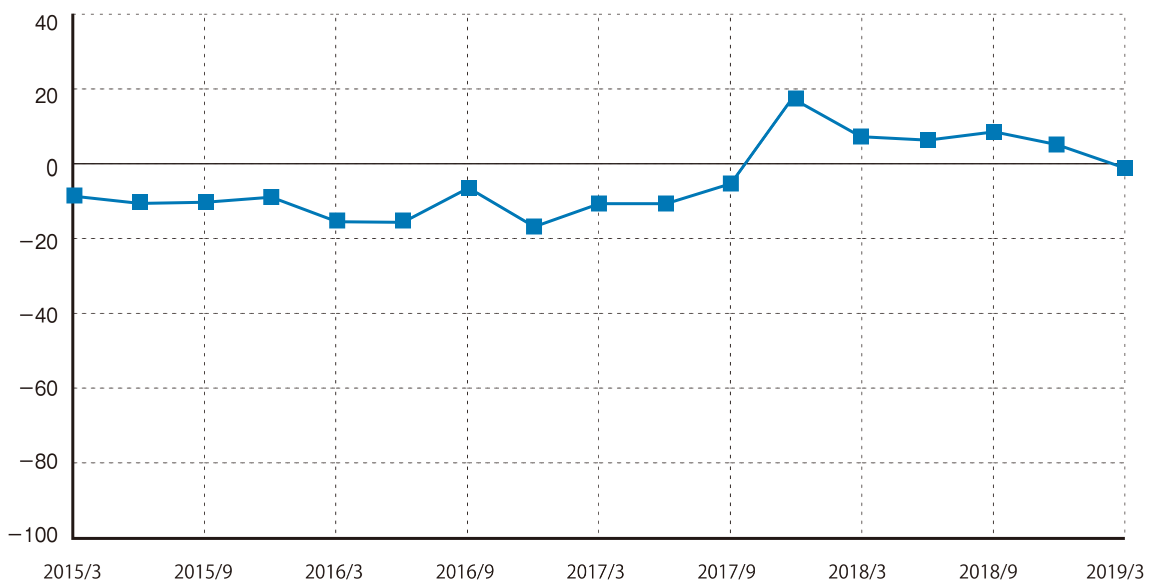
業況判断指数

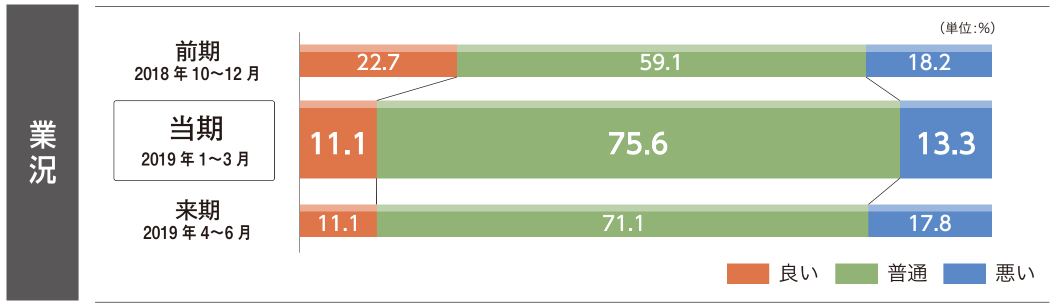
当期	来期予想
▲2（▲7）	▲7（▲5）

建設業の当期（1～3月期）の業況判断DIは▲2となり、前期（10～12月期）と比較して7ポイントの悪化となった。「資金繰り」で2ポイントの改善、「売上」で14ポイント、「収益」で8ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で7ポイント、「原材料・仕入価格」で5ポイントの下降、「設備」で2ポイントの減少となる。

来期（4～6月期）は「業況」で5ポイント、「売上」で4ポイント、「収益」で9ポイント、「資金繰り」で2ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で6ポイントの下降、「原材料・仕入価格」で横ばい、「設備」で4ポイントの改善を予想している。

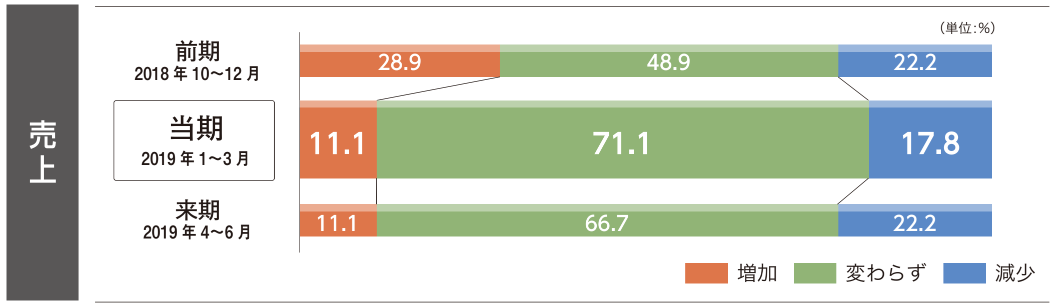
「業況DI」推移





業況判断指数

当期	来期予想
▲2（▲7）	▲7（▲5）

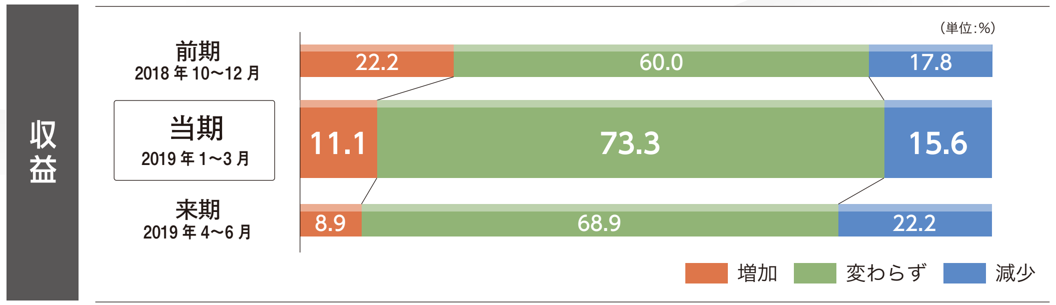


業況判断指数

当期	来期予想
▲7（▲14）	▲11（▲4）

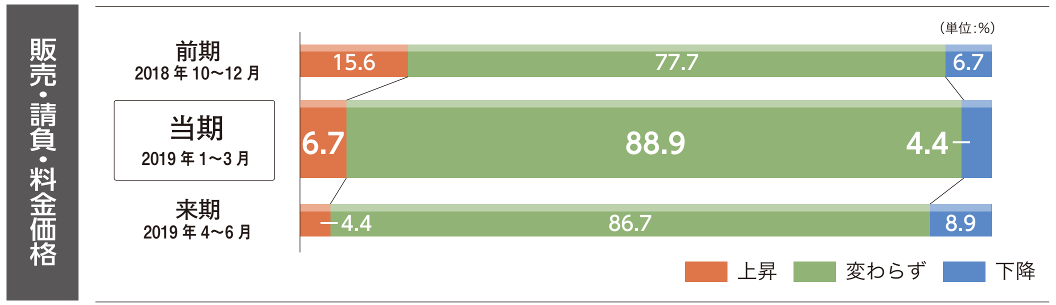
アイコンの説明：…DI値15以上　…DI値14～5　…DI値4～▲4　…DI値▲5～▲14　…DI値▲15以下

「上　昇」…当期より増加　「横ばい」…当期から変化なし　「下　降」…当期より減少



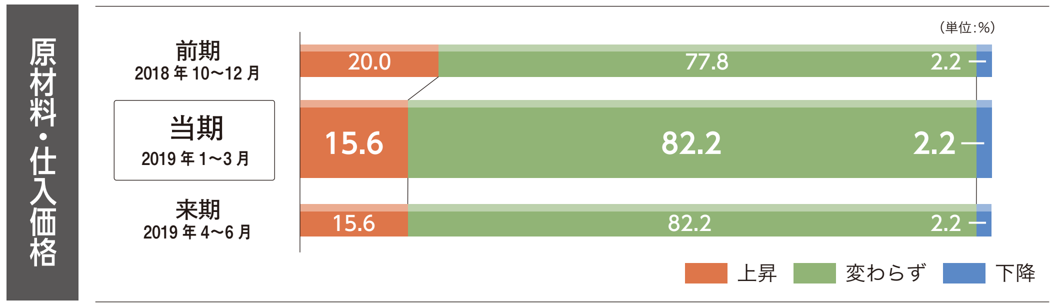
業況判断指数

当期	来期予想
▲4（▲8）	▲13（▲9）



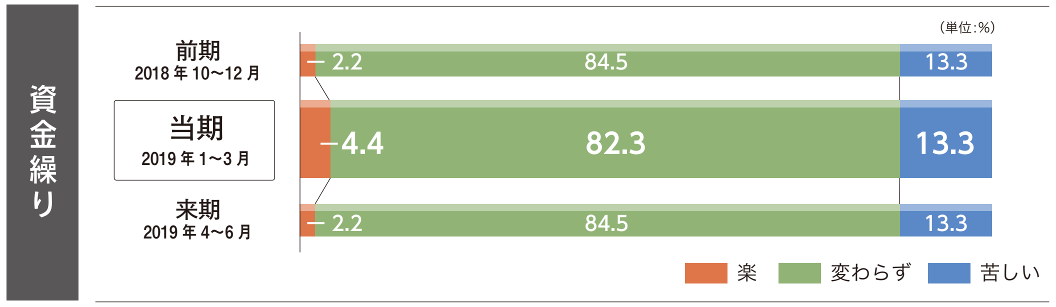
業況判断指数

当期	来期予想
2（▲7）	▲4（▲6）



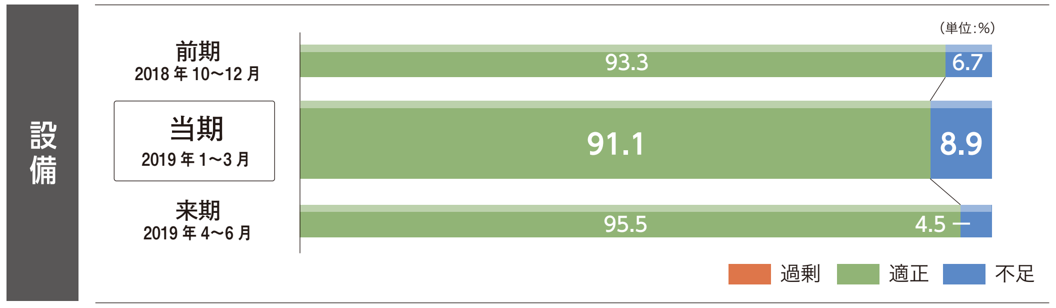
業況判断指数

当期	来期予想
13（▲5）	13（0）



業況判断指数

当期	来期予想
▲9（+2）	▲11（▲2）



業況判断指数

当期	来期予想
▲9（▲2）	▲5（+4）

…DI値0以上　…DI値0　…DI値0以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

FUDOUSAN-GYOU

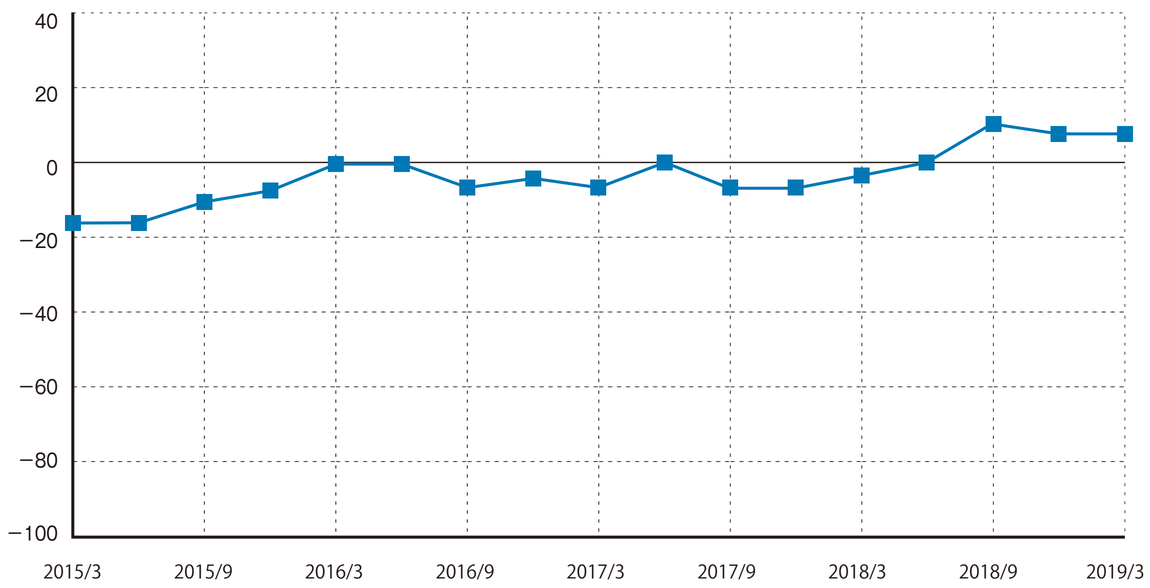
不動産業

業況判断指数	
当 期	7（0）
来期予想	▲3（▲10）

不動産業の当期（1～3月期）の業況判断DIは7となり、前期（10～12月期）と比較して横ばいとなった。「売上」で17ポイント、「収益」で10ポイント、「資金繰り」で4ポイントの悪化、「販売･請負･料金価格」で横ばい、「原材料・仕入価格」で4ポイントの下降となる。

来期（4～6月期）は、「資金繰り」で4ポイントの改善、「業況」で10ポイント、「売上」で3ポイントの悪化、「収益」で横ばい、「販売･請負･料金価格」で4ポイント、「原材料･仕入価格」で7ポイントの下降を予想している。

「業況 DI」推移



業況

(単位:%)

	良い	普通	悪い
前期 2018年10～12月	20.0	66.7	13.3
当期 2019年1～3月	16.7	73.3	10.0
来期 2019年4～6月	10.0	76.7	13.3

業況判断指数	
当 期	7（0）
来期予想	▲3（▲10）

売上

(単位:%)

	増加	変わらず	減少
前期 2018年10～12月	26.7	63.3	10.0
当期 2019年1～3月	13.3	73.4	13.3
来期 2019年4～6月	10.0	76.7	13.3

業況判断指数	
当 期	0（▲17）
来期予想	▲3（▲3）

アイコンの説明：…DI値15以上　…DI値14～5　…DI値4～▲4　…DI値▲5～▲14　…DI値▲15以下

「上 昇」…当期より増加　「横ばい」…当期から変化なし　「下 降」…当期より減少

収益

(単位:%)

	増加	変わらず	減少
前期 2018年10～12月	20.0	73.3	6.7
当期 2019年1～3月	16.7	70.0	13.3
来期 2019年4～6月	13.3	76.7	10.0

業況判断指数	
当 期	3（▲10）
来期予想	3（0）

販売・請負・料金価格

(単位:%)

	上昇	変わらず	下降
前期 2018年10～12月	10.0	86.7	3.3
当期 2019年1～3月	6.7	93.3	
来期 2019年4～6月	10.0	83.3	6.7

業況判断指数	
当 期	7（0）
来期予想	3（▲4）

原材料・仕入価格

(単位:%)

	上昇	変わらず	下降
前期 2018年10～12月	20.7	79.3	
当期 2019年1～3月	16.7	83.3	
来期 2019年4～6月	16.7	76.6	6.7

業況判断指数	
当 期	17（▲4）
来期予想	10（▲7）

資金繰り

(単位:%)

	楽	変わらず	苦しい
前期 2018年10～12月	10.0	86.7	3.3
当期 2019年1～3月	10.0	83.3	6.7
来期 2019年4～6月	10.0	86.7	3.3

業況判断指数	
当 期	3（▲4）
来期予想	7（+4）

…DI値0以上　…DI値0　…DI値0以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

中小企業・小規模事業者の皆様のために、売上拡大や経営改善、販路開拓などの相談に、経験豊かな専門家が無料で対応いたします。

・取引先を増やすにはどうしたらよいか？　・経営革新計画や補助金の申請についてアドバイスがほしい。
・商品開発やブランディング、販促活動はどうしたらよいか？　・特許や意匠などの知的財産について教えてほしい。
・工場の品質や生産について、改善のきっかけがほしい。・ホームページ、SNSを利用した集客方法を知りたい。

埼玉県よろず支援拠点

（お問い合わせ お申し込み先）お電話で事前にご予約ください。
Tel.0120-973-248 または 048-783-3926
公益財団法人埼玉県産業振興公社　埼玉県よろず支援拠点事務局
埼玉県よろず支援拠点は、国の事業を受けて埼玉県産業振興公社が運営しています。

〒330-8669
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5
大宮ソニックシティビル10F
FAX.048-645-3286
E-mail yorozu@saitama-j.or.jp
www.saitama-j.or.jp/kikaku/yorozu/

SÂBISU-GYOU

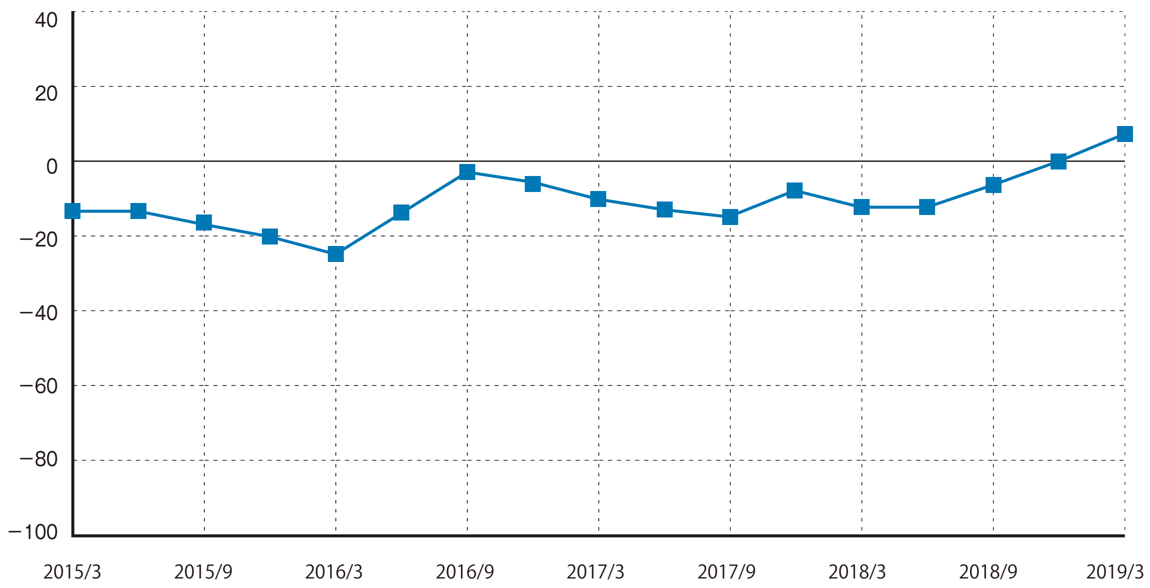
サービス業

業況判断指数	
当 期	来期予想
7 (+7)	12 (+5)

サービス業の当期（1～3月期）の業況判断DIは7となり、前期（10～12月期）と比較して7ポイントの改善となった。「売上」で10ポイント、「収益」で11ポイント、「設備」で4ポイントの改善、「資金繰り」で9ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で9ポイント、「原材料・仕入価格」で5ポイントの上昇となる。

来期（4～6月期）は「業況」で5ポイントの良化、「資金繰り」で14ポイントの改善、「売上」で3ポイントの悪化、「収益」、「設備」で横ばい、「販売・請負・料金価格」、「原材料・仕入価格」で5ポイントの下降を予想している。

「業況DI」推移



業況

(単位:%)

	良い	普通	悪い
前期 2018年10~12月	11.6	76.8	11.6
当期 2019年1~3月	16.3	74.4	9.3
来期 2019年4~6月	16.3	79.0	4.7

業況判断指数　当期 7 (+7)　来期予想 12 (+5)

売上

(単位:%)

	増加	変わらず	減少
前期 2018年10~12月	18.6	65.1	16.3
当期 2019年1~3月	20.9	69.8	9.3
来期 2019年4~6月	18.6	72.1	9.3

業況判断指数　当期 12 (+10)　来期予想 9 (▲3)

収益

(単位:%)

	増加	変わらず	減少
前期 2018年10~12月	14.0	69.8	16.3
当期 2019年1~3月	18.6	72.1	9.3
来期 2019年4~6月	16.3	76.7	7.0

業況判断指数　当期 9 (+11)　来期予想 9 (0)

販売・請負・料金価格

(単位:%)

	上昇	変わらず	下降
前期 2018年10~12月	4.7	88.3	7.0
当期 2019年1~3月	7.0	93.0	
来期 2019年4~6月	2.3	97.7	

業況判断指数　当期 7 (+9)　来期予想 2 (▲5)

原材料・仕入価格

(単位:%)

	上昇	変わらず	下降
前期 2018年10~12月	12.2	80.5	7.3
当期 2019年1~3月	12.2	85.4	2.4
来期 2019年4~6月	7.3	90.3	2.4

業況判断指数　当期 10 (+5)　来期予想 5 (▲5)

資金繰り

(単位:%)

	楽	変わらず	苦しい
前期 2018年10~12月	7.0	86.0	7.0
当期 2019年1~3月	2.3	86.1	11.6
来期 2019年4~6月	7.0	90.7	2.3

業況判断指数　当期 ▲9 (▲9)　来期予想 5 (+14)

設備

(単位:%)

	過剰	適正	不足
前期 2018年10~12月		83.7	16.3
当期 2019年1~3月		88.4	11.6
来期 2019年4~6月		88.4	11.6

業況判断指数　当期 ▲12 (+4)　来期予想 ▲12 (0)

アイコンの説明：…DI値15以上　…DI値14~5　…DI値4~▲4　…DI値▲5~▲14　…DI値▲15以下
「上 昇」…当期より増加　「横ばい」…当期から変化なし　「下 降」…当期より減少

…DI値0以上　…DI値0　…DI値0以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

サービス業

サービス業

特別調査

中小企業におけるインターネット利用と
キャッシュレスへの対応について

問 1. 貴社では、事業上の情報収集・情報発信等において、パソコンやスマートフォン等でインターネットを利用していますか。次の①～④の中から１つ選んでお答えください。また、同様に事業上で電子メールを利用していますか。あてはまるものを以下の⑤～⑦の中から1つ選んでお答えください。

インターネット利用

①利用しており、自社ホームページも開設	44.5%
②利用しているが、自社ホームページは未開設	20.6%
③利用していないが、今後利用したい	8.6%
④利用することは考えていない	26.3%

電子メールの利用

⑤利用している	58.1%
⑥利用していないが、今後利用したい	5.7%
⑦利用することは考えていない	35.2%

問 2. 貴社では、インターネットバンキングを利用していますか。利用している方は、利用している主な理由を①～⑤の中から1つ選んでお答えください。利用していない方は、利用していない主な理由を⑥～⓪の中から1つ選んでお答えください。

利用している

①夜間や休日でも利用できる	6.6%
②社内全体のIT化・事務負担軽減	7.3%
③残高管理が容易である	6.0%
④金融機関職員から勧められた	1.3%
⑤金融機関の店舗に行く必要がない	7.6%

利用していない

⑥金融機関職員が訪問するから不要	33.6%
⑦パスワード管理等操作が面倒	5.3%
⑧セキュリティに不安がある	3.7%
⑨利用する機会がない	22.6%
⓪インターネット利用環境がない	5.3%

問 3. 2019年10月予定の消費税率引上げにあたって、政府はキャッシュレス決済をすればポイント還元することを検討しています。こうしたキャッシュレス決済を推進する政府の姿勢に対して、貴社ではキャッシュレスについてどのような対応を考えていますか。以下の①～⑦のうち最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。

①既に導入している	6.0%
②導入予定である	1.7%
③現在、導入を検討している	3.0%
④今後、導入を検討したい	13.0%
⑤導入する必要がない	34.2%
⑥そもそも関心がない・関係がない	21.9%
⑦わからない	20.2%

問 4. 貴社では、取引先や顧客との決済にあたって、現在、どのようなキャッシュレス支払手段を活用していますか。主に活用しているキャッシュレス支払手段を以下の①～⑨の中から3つ以内で選んでお答えください。活用していない方は⓪とお答えください。

①クレジットカード	12.0%
②デビットカード	1.7%
③スマートフォンによるQRコード決済	1.7%
④スマートフォンによるバーコード収納	0.3%
⑤電子マネー(交通系・流通系)	3.7%
⑥デジタル通貨(地域電子通貨・仮想通貨)	0.0%
⑦プリペイドカード	0.3%
⑧口座振替(自動引落)サービス	21.6%
⑨電子記録債権(でんさい等)	6.0%
⓪活用していない・関係ない	66.1%

問 5. 貴社では、取引先や顧客との決済にあたって、今後ともさらに活用していきたい、もしくは今後活用をしたいと考えているキャッシュレス支払手段はありますか。以下の①～⑨の中から3つ以内で選んでお答えください。関心のない方は⓪とお答えください。

①クレジットカード	11.0%
②デビットカード	0.7%
③スマートフォンによるQRコード決済	7.0%
④スマートフォンによるバーコード収納	2.3%
⑤電子マネー(交通系・流通系)	4.3%
⑥デジタル通貨(地域電子通貨・仮想通貨)	1.0%
⑦プリペイドカード	0.3%
⑧口座振替(自動引落)サービス	14.3%
⑨電子記録債権(でんさい等)	8.7%
⓪まったく関心がない・関係がない	65.1%

《特別調査　調査員コメント》

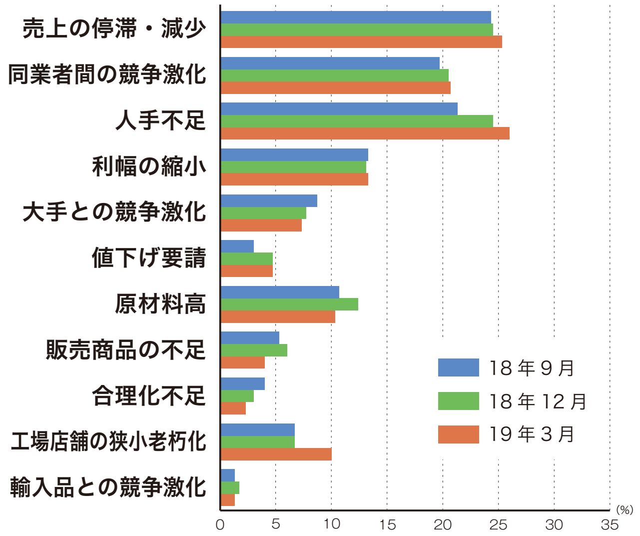
【不動産業】
- キャッシュレス決済に、関心がない訳ではないが、業種柄、振込・現金が大半。決済金額も多額となるため導入予定はない。(建売業)

【製造業】
- 顧客からクレジットカードでの支払要望も多数寄せられており、対応検討中。コストを考えたうえでQRコード決済(支払)等の導入も考えている。(化粧品製造販売)
- 一般消費者への販売はなく、キャッシュレスを導入しても使用機会がない。(化学薬品製造販売)
- 息子の代になれば、インターネットの利用が考えられる。(プラスチック製造)

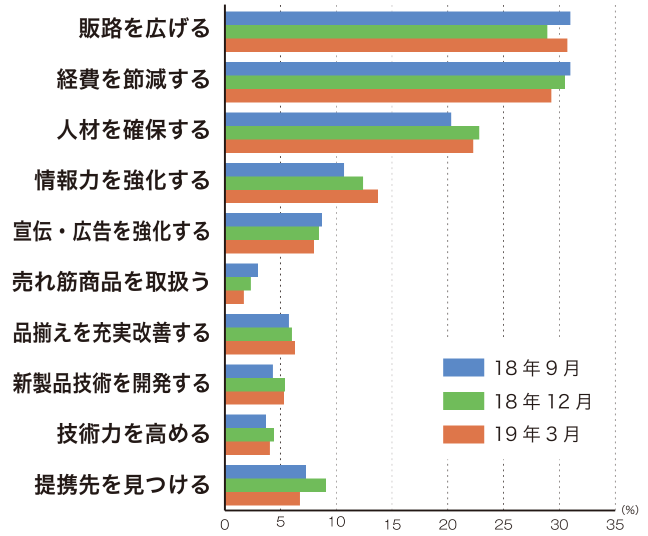
【サービス業】
- 取引相手の個人客のほとんどが保険からの支払い。現金での取引は少額のため、キャッシュレス化の必要はない。(介護事業)
- 来店客のほとんどが長期のリピーターで、来店時や電話にて次回の予約をするため、今のところホームページ開設予定はない。(理容業)

経営上の問題点と当面の重点経営施策

経営上の問題点集計結果(全業種)

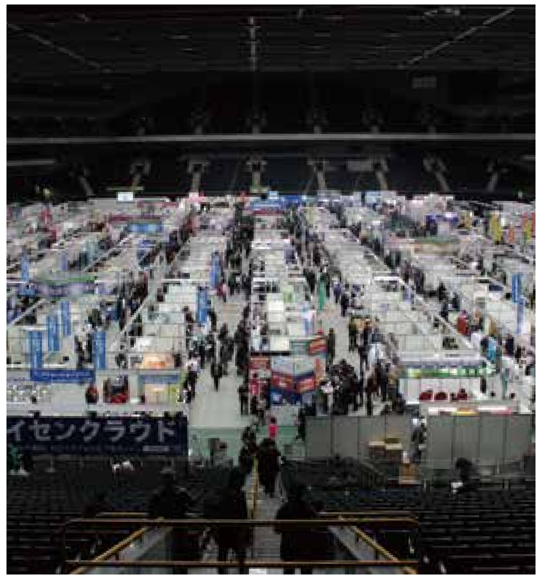


当面の重点経営施策(全業種)



あおしんトピックス

『彩の国ビジネスアリーナ2019』開催



埼玉県、（公財）埼玉県産業振興公社、（公社）埼玉県情報サービス産業協会、県内6金融機関の主催による「彩の国ビジネスアリーナ2019」が、1月30日（水）・31日（木）の2日間、「さいたまスーパーアリーナ」にて開催されました。

今回は、「見つけよう彩新技術、つなげよう未来へ」をスローガンに、中小企業の受注確保・販路開拓、技術力向上等を目的に開催され、614の企業・団体が出展し、2日間の来場者数は17,192人を数えました。

当金庫のお取引先も19社が出展し、その中には商談が成立し、販路拡大につながったとの報告を受けております。また、「来年も出展したい」との要望を多数いただきました。

『新春経済セミナー』開催

あおしんビジネスクラブ主催による「新春経済セミナー」を2月8日（金）、川口駅前市民ホール「フレンディア」にて開催しました。当金庫取引先等57名の方に参加していただき、今回は事業承継をテーマに〈第1部〉では、（独法）中小機構基盤整備機構　事業承継コーディネーター　冨永治氏に「専門家が伝える、事業承継の成功事例、失敗事例」を講演していただきました。

〈第2部〉は、中小機構の専門家派遣制度を利用して事業承継計画を策定した当金庫のお客様3名をパネリストにお迎えし、「『後継者への引継ぎについて』～それぞれの視点から～」をテーマにパネルディスカッションを行いました。参加者からは、「経営者と後継者の異なった視点での話が興味深い内容でした」、「経営者の生の声（本音）が聞けて良かった」などの感想をいただきました。

また、アンケート結果に基づき、個別相談を希望されたお客様には、外部支援機関等と連携し、対応して参ります。

〈第1部〉

〈第2部〉

『第8回新現役交流会』開催のご案内

青木信用金庫では、様々な経営課題を抱え、その解決策を求める地元中小企業と、現役時代に培った高度な知識や経験、ネットワークを中小企業の経営支援に活用したいと考える大手企業OB・OGの方々とのマッチング事業として「新現役交流会」を開催致します。

詳しくは、お近くの「あおしん」の支店までお気軽にお問い合わせ下さい。

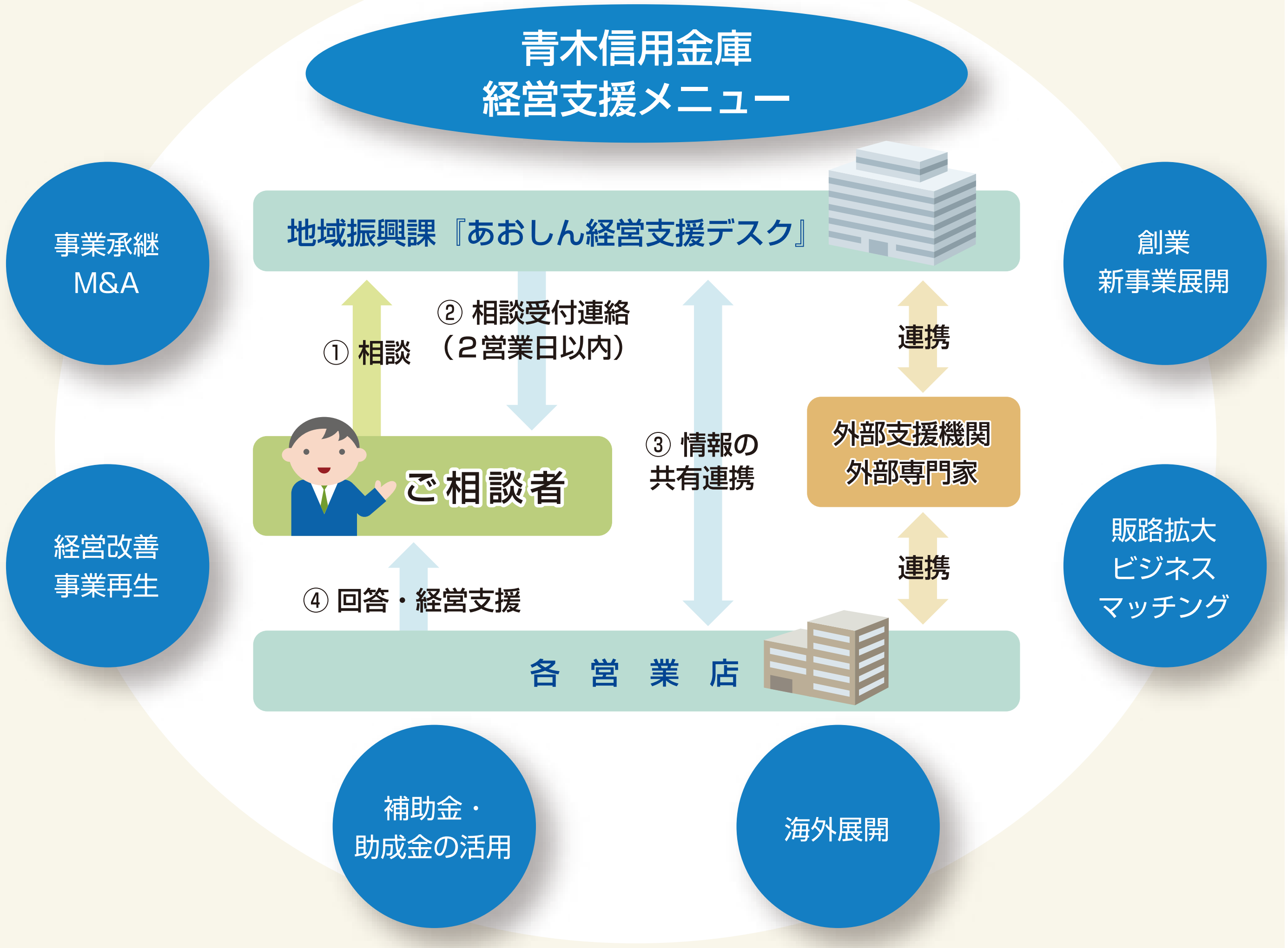
日時：8月23日（金）　会場：川口駅前市民ホール「フレンディア」

『あおしん 経営支援デスク』のご案内

青木信用金庫の**ホームページ上**に『あおしん経営支援デスク』を設置しました。様々な経営上の課題を抱えるお客様に、青木信用金庫がアドバイスやサポートをいたします。

また、より専門的なご相談については、地域の公的機関や専門家と連携し、一歩踏み込んだご支援もいたします。ぜひご相談ください。

※ご相談の内容によっては、ご希望に添えない場合もございます。あらかじめご了承ください。



First Call Shinkin Bank

地域一番の金融サービスを目指して

青木信用金庫

http://www.shinkin.co.jp/aoshin/

●営業地区及び店舗配置図（埼玉県内28市3町2郡・東京都内4区１市）

店舗一覧

①本店営業部	〒332-0032	川口市中青木 2-13-21	TEL048-251-5811
②北　支　店	〒333-0845	川口市上青木西 5-27-15	TEL048-266-6000
③鳩ヶ谷支店	〒334-0002	川口市鳩ヶ谷本町 2-1-3	TEL048-281-4003
④西川口支店	〒332-0021	川口市西川口 2-1-20	TEL048-252-4665
⑤蕨駅前支店	〒333-0851	川口市芝新町 7-5	TEL048-265-1831
⑥並木町支店	〒332-0034	川口市並木 4-1-18	TEL048-251-0260
⑦浦 和 支 店	〒336-0931	さいたま市緑区原山 2-25-21	TEL048-882-2051
⑧南 平 支 店	〒332-0003	川口市東領家 2-1-1	TEL048-222-1260
⑨谷 塚 支 店	〒340-0023	草加市谷塚町 1336-2	TEL048-927-1101
⑩芝前川支店	〒333-0866	川口市芝下 3-37-26	TEL048-267-6543
⑪足 立 支 店	〒121-0075	足立区一ツ家 2-10-15	TEL03-3850-9911
⑫埼大通支店	〒338-0823	さいたま市桜区栄和 3-13-10	TEL048-854-1141
⑬朝 日 支 店	〒332-0001	川口市朝日 2-27-13	TEL048-225-1811
⑭越 谷 支 店	〒343-0806	越谷市宮本町 1-166-3	TEL048-965-2821
⑮江戸袋支店	〒334-0075	川口市江戸袋 1-12-1	TEL048-285-3611
⑯戸 塚 支 店	〒333-0802	川口市戸塚東 3-3-1	TEL048-296-2211
⑰八 潮 支 店	〒340-0808	八潮市緑町 5-12-7	TEL048-995-1121
⑱戸 田 支 店	〒335-0011	戸田市下戸田 2-31-1	TEL048-446-1311
⑲飯 仲 支 店	〒332-0021	川口市西川口 2-1-20	TEL048-252-4665
⑳芝　支　店	〒333-0855	川口市芝西 2-26-24	TEL048-261-5211
㉑蕨　支　店	〒335-0001	蕨市北町 1-23-15	TEL048-443-1331
㉒南浦和支店	〒336-0025	さいたま市南区文蔵 2-21-4	TEL048-864-8111
㉓指 扇 支 店	〒331-0073	さいたま市西区指扇領別所 382-2	TEL048-623-6911
㉔尾間木支店	〒336-0926	さいたま市緑区東浦和 7-32-16	TEL048-874-3511
㉕大 宮 支 店	〒330-0855	さいたま市大宮区上小町 803-1	TEL048-645-8551
㉖上 尾 支 店	〒362-0045	上尾市向山 2-1-4	TEL048-725-5311
㉗新 座 支 店	〒352-0001	新座市東北 2-2-11	TEL048-472-4311
㉘栄 町 支 店	〒332-0017	川口市栄町 1-12-21-101	TEL048-254-0121
㉙榛 松 支 店	〒334-0062	川口市榛松 1-16-8	TEL048-285-8855
㉚柳 崎 支 店	〒333-0861	川口市柳崎 3-10-32	TEL048-261-6311
㉜差 間 支 店	〒333-0815	川口市北原台 3-21-28	TEL048-294-8050
㉝吉 川 支 店	〒342-0036	吉川市高富 1-14-17	TEL048-981-6622
㉞木 崎 支 店	〒330-0042	さいたま市浦和区木崎 2-31-27	TEL048-833-2711
㉟桶 川 支 店	〒363-0023	桶川市朝日 3-20-2	TEL048-772-6611
㊱神 根 支 店	〒333-0832	川口市神戸 787-1	TEL048-282-6611
㊲安 行 支 店	〒334-0051	川口市安行藤八 480-2	TEL048-298-2011
㊳東越谷支店	〒343-0023	越谷市東越谷 6-26-1	TEL048-963-3821

青木信用金庫